

緊急調査・対策について

国土交通省九州地方整備局
宮崎河川国道事務所

降灰状況の推移（高千穂峰南斜面）

2月2日



9月23日



溪流みお筋の灰は流出

裸地斜面に明瞭な変化はみられない

降灰状況の推移（高千穂峰北斜面）

1月27日



9月23日



山頂付近の灰は流出

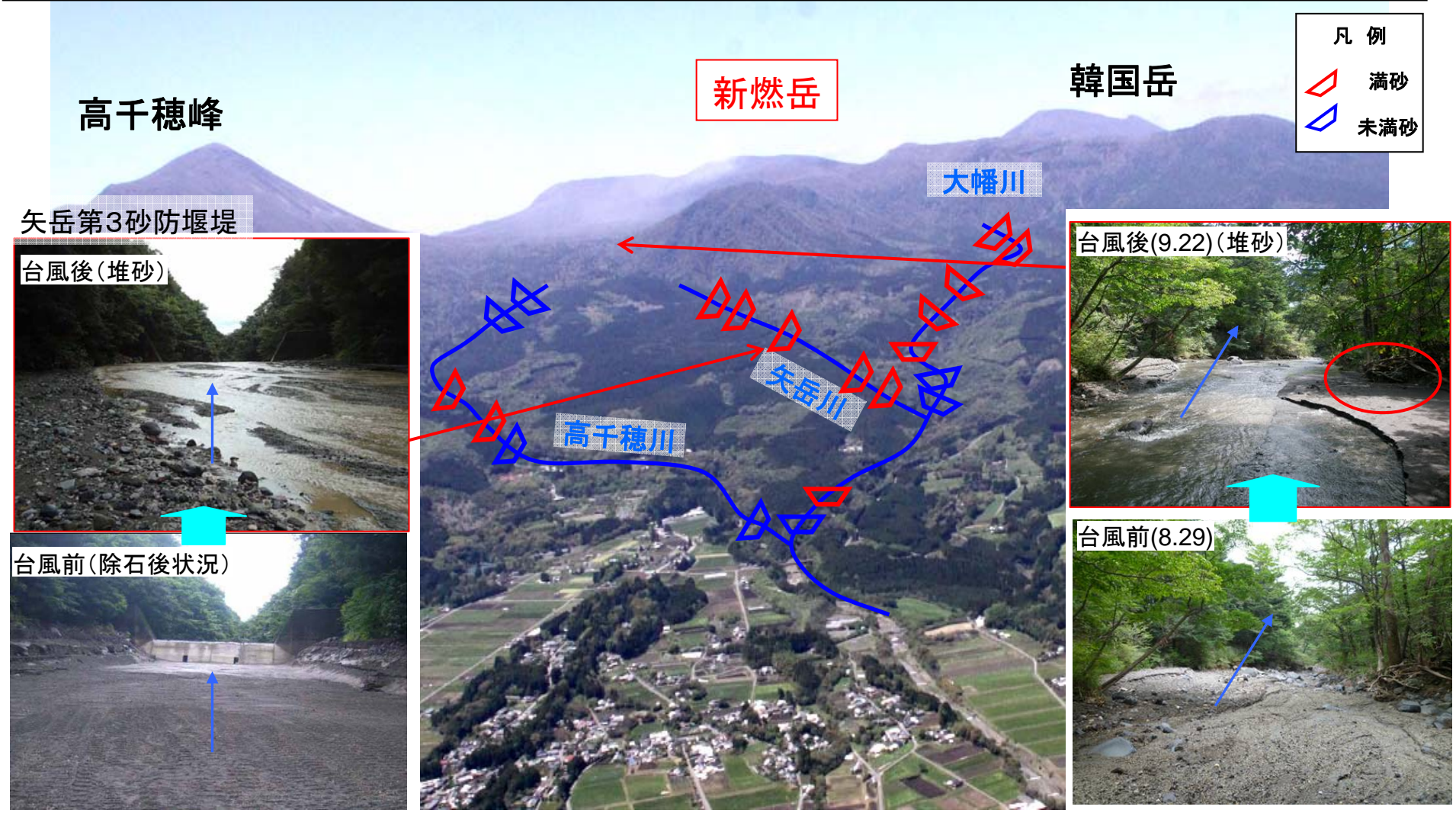
土砂の流出状況（都城市側）

大きな降雨の後に少しずつ土砂移動が見られたが、台風15号の降雨によって、荒川内川など谷の出口まで土砂移動が到達。



土砂の流出状況（高原町側）

新燃岳噴火後、緊急的対応として砂防堰堤内の除石を実施していたが、6月25～26日の降雨により土砂が堆砂。その後、除石を実施していたが、9月15～20日の台風15号の降雨により土砂が再堆砂。土砂移動が継続的に続いている。



緊急除石工事（赤書が今回箇所）

